

せんだい環境学習館 (たまきさんサロン) の 取り組みについて

1. 施設の概要
2. 利用者の状況
3. 平成29年度の取り組み
4. 平成30年度の取り組み

1. 施設の概要

①設置目的

環境に関する情報や交流の場を提供し、市民の環境学習及び環境活動を推進

東北大学青葉山新キャンパス内に
平成28年4月5日開館

主な事業

- 環境に関するサロン講座の開催
- 子どもへの環境学習の場の提供
- セミナースペースや図書等の貸し出し

1. 施設の概要

②施設の配置

せんだい環境学習館

たまきさんサロン

東北大学大学院環境科学研究科1階
(青葉山新キャンパス内)

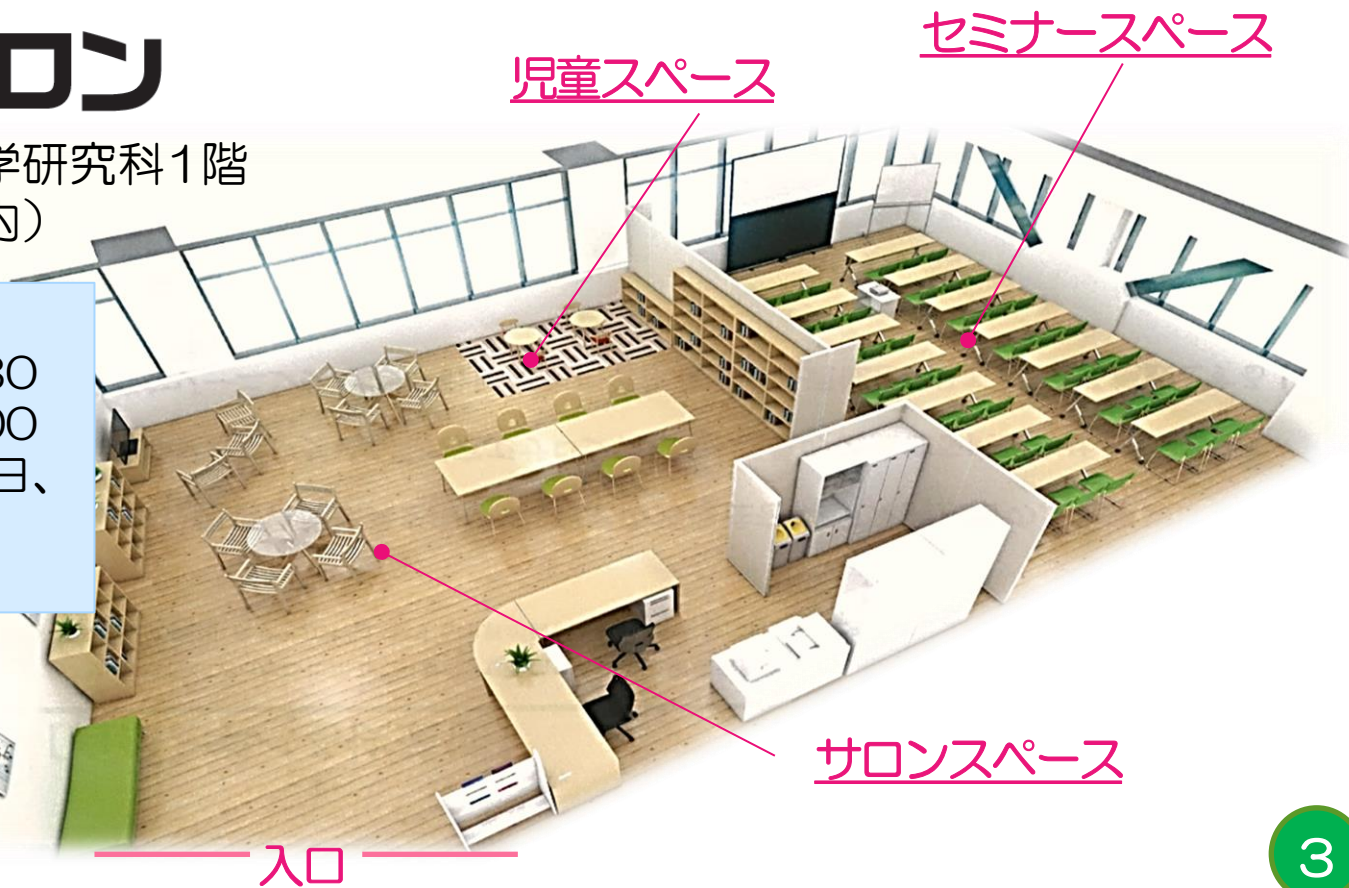
開館時間

平日 10:00~20:30

土日祝 10:00~17:00

休館日 月、祝日の翌日、
年未年始

[嘱託職員3名を配置]



1. 施設の概要

③各スペースの紹介



セミナースペース

- 定員42名
- 講座等の開催
- 環境学習や会議での利用



サロンスペース

- 広く一般に開放
- 図書の見覧、貸し出し
- 学習教材の体験

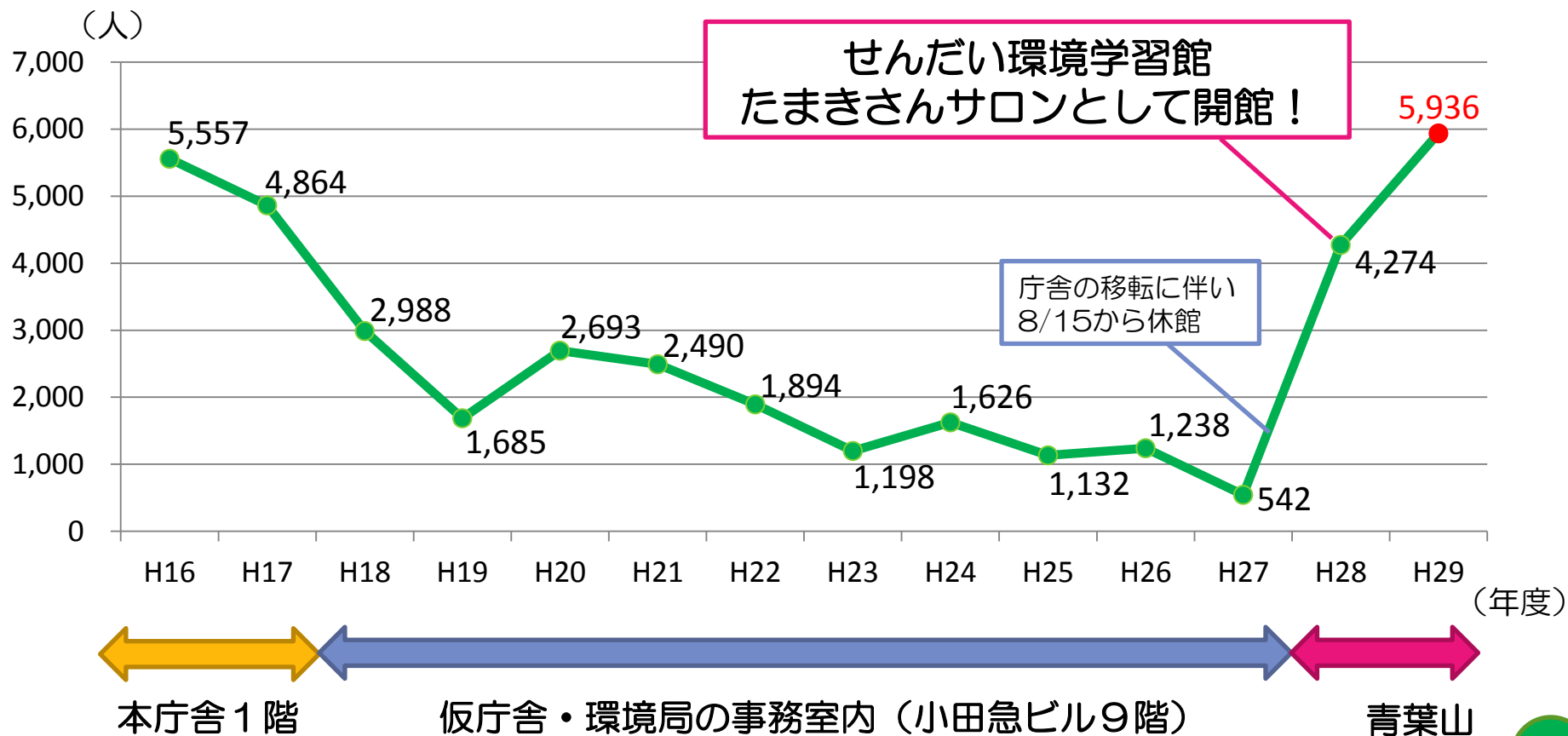


児童スペース

- 児童書を配架
- 親子で共に学ぶことが出来る空間

2. 利用者の状況

①利用者数推移



2. 利用者の状況

②平成29年度利用者内訳

利用者総数：5,936人 (前年度：4,274人)

<世代別>

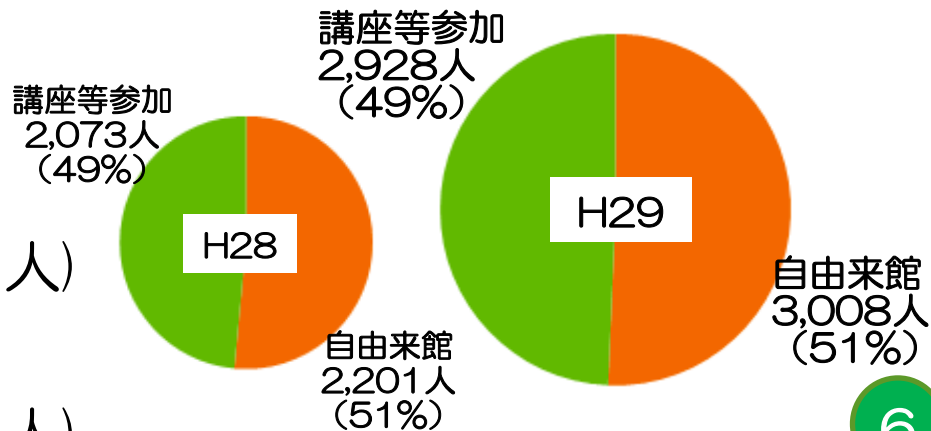
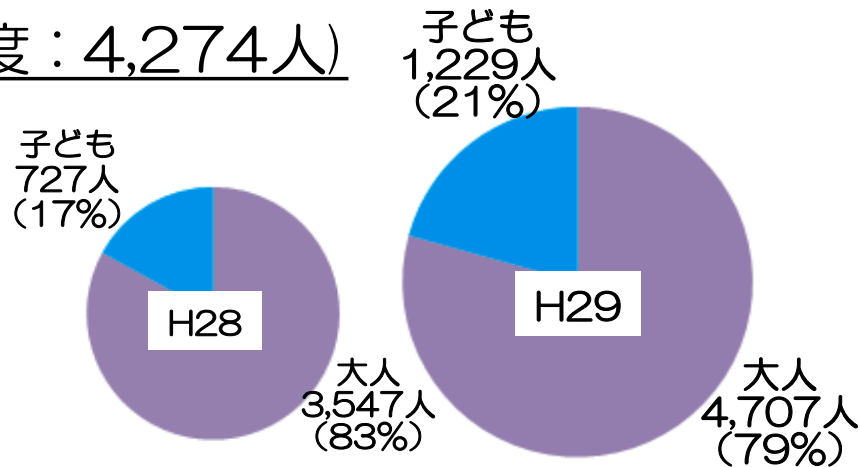
大人：4,707人
(前年度：3,547人)

子ども：1,229人
(中学生以下) (前年度：727人)

<目的別>

講座等参加：2,928人
(前年度：2,073人)

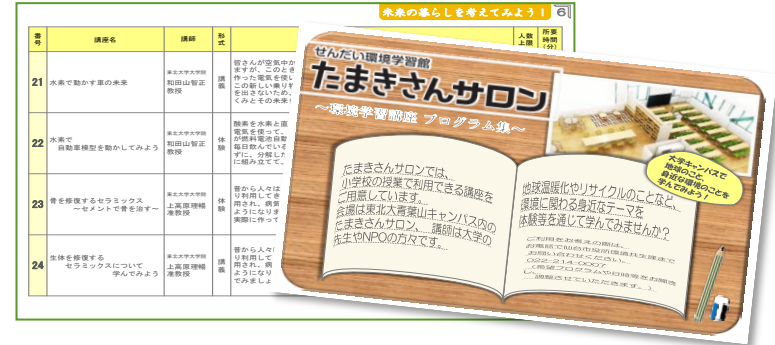
自由来館：3,008人
(前年度：2,201人)



3. 平成29年度の取り組み

①子ども向け環境学習の場としての活用

- 東北大学等との連携を活かした学習プログラム集を市内全小学校に配布し、**10**校255人の児童がサロンで学習



- 小学生向け図書のほか幼児向け絵本を充実
- 図書ポイントカードの導入

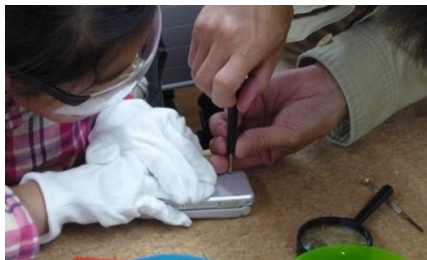
【図書貸出数】 **1,648冊**
(前年度：577冊)



3. 平成29年度の取り組み

②環境への理解を深める自主講座の充実

<一般講座> 18回



携帯電話をとことん分解
～電気電子機器に眠る金属資源～

<親子向け講座> 8回



ヤギたちと学ぼう
～人と動物のいのちのつながり



四季を知らせ彩る和菓子
～手作り体験と共に～

大学・企業・NPO等
様々な団体の協力の
もとに講座を実施



ネイチャーテクノロジー
&木育ワークショップ

3. 平成29年度の取り組み

③環境団体との一層の連携推進

- FEEL Sendai※やせんだいE-Actionなど、様々な環境団体と連携を強化し、環境学習や交流の場としての活用を推進



「未来プロジェクトin仙台」
公開プレゼン
(FEEL Sendai事業)



星空観察会
(せんだいE-Action)

※FEEL Sendai(杜の都の市民環境教育・学習推進会議)：市民、学校、NPO、事業者、行政から組織される市民の環境教育・環境学習を推進する組織

4. 平成30年度の取り組み

①「たまきさんサロン」の利用の促進に向けて

平成29年度に実施した取り組みを継続しつつ、特に潜在的な需要が見込まれる親子連れの来館やNPO等の市民団体によるセミナースペースの利用の推進、夜間利用の促進等を図る。

<取り組みの方向性>

- 子どもへの環境学習の場としての活用推進
- 環境への理解を深める自主事業の充実
- 環境団体等との一層の連携推進
- 自由来館者の増加に向けた広報の強化

4. 平成30年度の取り組み

②子どもへの環境学習の場としての活用推進

- 児童書のさらなる充実

一般書・児童書併せて約2,000冊を所蔵



- こどもエコクラブや子育て施設に対する、サロンとその周辺にある自然環境の魅力も併せたPRの実施

4. 平成30年度の取り組み

③環境への理解を深める自主事業の充実

- 施設イメージと合致する啓発グッズを作成し、
図書のポイントを集めた方や
イベントの記念品として配布



- 生物多様性保全推進事業の
ハイレゾ音源コーナーを常設



4. 平成30年度の取り組み

④環境団体等との一層の連携推進

- 「仙台の情報に背骨を通すプロジェクト（骨プロ）」に参加し、市民団体によるセミナースペースの活用や夜間利用を促進

「情報をできるだけたくさんの市民に届けたい！」

「参加したい人、一緒に活動したい人たちにも情報を届けたい！」

そんな市民活動と市民を結びつけるために、仙台市では主に市内の中心部に位置する公共施設が協力して、市民活動の情報の受発信の支援を行うプロジェクト。

- 案内看板の貸出しやテーブル・椅子の増設など、市民団体がより利用しやすい環境の整備

4. 平成30年度の取り組み

⑤自由来館者の増加に向けた広報の強化

- パンフレット等を活用し、自然環境や隣接するコンビニ・学食など、周辺環境も含めたサロンの魅力・利便性をPR
- たまきさんサロンやせんだいE-Action、生物多様性保全推進事業、FEEL Sendaiなどの各種情報を総合的に発信する環境教育・学習のポータルサイト「たまきさん」を活用したPR

<https://www.tamaki3.jp/>

